

人2020B2/19数学
(令和2年度)

人間社会学部

試験問題冊子

(B日程 2月19日)

數 学

注 意

- ① 試験監督者の指示があるまで、問題冊子を開かないこと。
- ② 問題冊子に落丁、乱丁があった場合は、試験監督者に申し出ること。
- ③ 試験監督者が試験開始の指示をしたら、ただちに解答用紙の所定欄に受験番号を記入し、マークすること。
- ④ 解答は全て解答用紙に記入すること。
- ⑤ マーク式解答欄以外は使用しないこと。
- ⑥ 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

数 学

(注意)

- この試験には問題が問1～問6まである。問題に示されている空欄 1 ~ 40 には、0 ~ 9までの数字のいずれかがあてはまる。各空欄にあてはまる正しい数字を、解答用紙上の対応する番号の解答欄にマークすること。
- 横方向に連続した2つの空欄は、2桁の整数を表す。例えば $5 + 8 = \boxed{1} \boxed{2}$ に対しては、 1 に1、 2 に3が入る。一般に、連続したn個の空欄は、n桁の整数を表す。空欄の個数は正しい答えの桁数と一致するように用意されている。
- 分数形で解答する場合は、特に指定がない限り、それ以上約分できない形で答えること。
- 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えること。例えば、 1 $\sqrt{\boxed{2}}$ に $4\sqrt{2}$ と答えるところを、 $2\sqrt{8}$ と答えてはならない。

問1

次の式を因数分解せよ。

$$(1) (2b+3c)(3c+a)(a+2b)+6abc = (a+\boxed{1}b+\boxed{2}c)(\boxed{3}ab+\boxed{4}bc+\boxed{5}ca)$$

$$(2) 2x^2 - 5xy - 3y^2 - 7x - 14y - 15 = (\boxed{6}x+y+\boxed{7})(x-\boxed{8}y-\boxed{9})$$

問2

次の問い合わせよ.

- (1) 360 の正の約数は 個ある.
- (2) x, y, z の3種類の文字から作ることのできる6次の項 (x^6, xy^2z^3 など) は、全部で
 通りある.
- (3) P, Q, R の3種類の商品を合わせて8個買う。ただし、それぞれの商品を少なくとも1個は
買うとする。このような商品の買い方は、全部で 通りある。

問3

三角形ABCの内接円は、点Dで辺ABと、点Eで辺BCと、点Fで辺CAと、それぞれ接している。辺AB=5cm、辺BC=7cm、辺CA=4cmのとき、次の問い合わせよ。

- (1) BDの長さは cm である。
- (2) 三角形ABCの面積は $\sqrt{\input type="text" value="18"}/\text{cm}^2$ である。
- (3) 内接円の半径は $\frac{\sqrt{\input type="text" value="19}}{\input type="text" value="20"}$ cm である。

問4

次の問い合わせよ.

- (1) 2次関数 $y = -3x^2 - x + 1$ ($-1 \leq x \leq 1$) の最大値は $\begin{array}{|c|c|}\hline 21 & 22 \\ \hline\end{array}$, 最小値は
- $\boxed{25}$ である.
- (2) 頂点が $(-2, -5)$ で, 点 $(2, 27)$ を通る2次関数は, $y = \boxed{26} x^2 + \boxed{27} x + \boxed{28}$ である.

問5

次の問い合わせよ.

- 5つの値 $21, 25, 28, 30, m$ からなるデータの平均値を計算したところ, m であった. このとき,
分散は $\boxed{29}, \boxed{30}$ である.

問6

次の問い合わせよ.

- (1) 5進数 $0.31_{(5)}$ を10進法で表すと, $0.\boxed{31}\boxed{32}$ である.
- (2) 2つの2進数の積 $111_{(2)} \times 11_{(2)}$ を10進法で表すと, $\boxed{33}\boxed{34}$ である.
- (3) 正の整数 n と54の最小公倍数は 756 であるとする. このような n は全部で $\boxed{35}$ 個あり,
そのうち最小のものは $n = \boxed{36}\boxed{37}$, 最大のものは $n = \boxed{38}\boxed{39}\boxed{40}$ である.